

# TSIホールディングス グループ会社再編

## 領域ごとに分割、新会社を設立

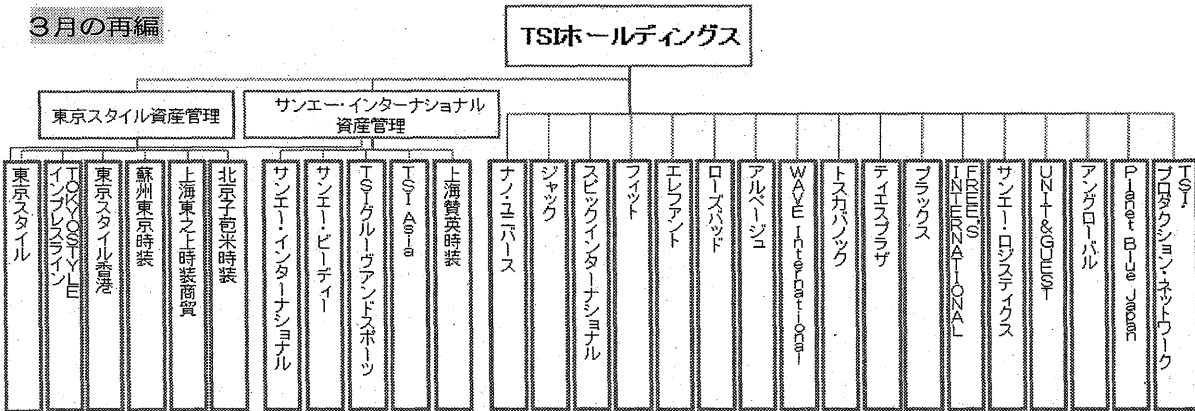
TSIホールディングスは、傘下のグループ会社を再編する。来年3月3日付で子会社である東京スタイルとサンエー・インターナショナルのブランド事業をそれぞれ分割し、新設する五つの会社とサンエーの子会社であるフリースインターナショナル(FRI)に承継する。さらに9月1日にはTSIHDと東京スタイル、サンエー、東京スタイルの子会社で東京スタイルグループの不動産関連事業を行うティエスプラザの4社が合併、経営統合を完了させる。11年の東京スタイルとサンエーの経営統合以来、「TSI」というプラットフォームの下に事業会社が並列の形になるのが理想。本部組織は小さな政府であるべき(三宅正彦会長兼社長)として、管理や生産、開発などの機能や部門の統合を進めていた。

東京スタイルとサンエーの事業を領域に応じて分割する。ストアSPA(製造小売業)事業をサンエー・ピーディー、スポーツ事業をTSIグループヴァンドスポーツ、ナショナルブランド事業を東京スタイル、デレクター事業をサンエー・インターナショナル、ウイ、アヤノ・リュバン事業をトウキョウスタイルインプレスラインの5社の事業会社体制に再編する。サンエーに帰属するFRIの商標権と雇用契約をFRIへ移す。

既存の東京スタイルとサンエーは、それぞれ東京スタイル資産管理、サンエー・インターナショナル資産管理と商号を変更し、資産管理会社とする。

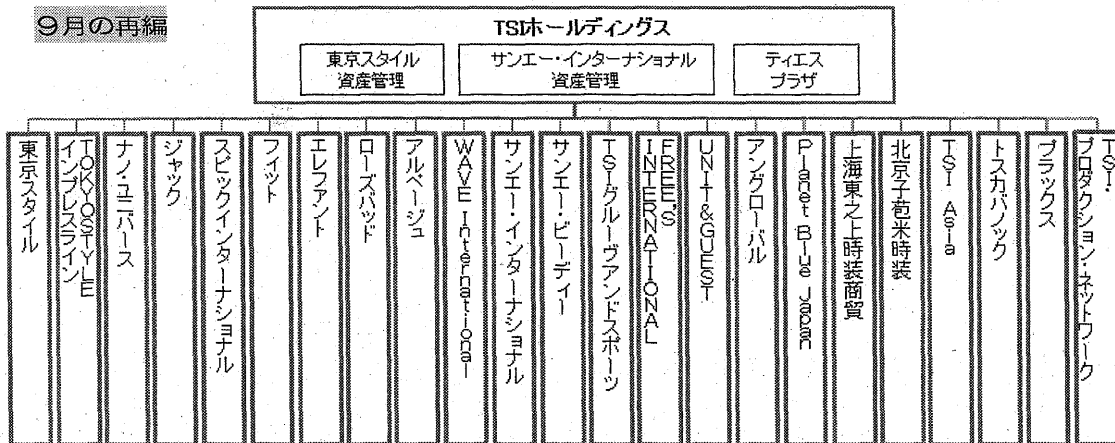
グループの枠組みを超えた子会社間の会社分割、商号変更、株式移転などによりHDと東京スタイル・サンエーと、さらに傘下の事業会社と3層構造からHDと各事業会社という2層のフラットな組織体制になる。HDはグループ全体の戦略機能、財務機能に特化し、事業会社は独自の事業戦略に沿ってビジネスを拡大し、経営効率を高める。

3月の再編



※スタイル運輸はTSI・プロダクション・ネットワークの子会社となる

9月の再編



※上海贊英時装はTSIグループヴァンドスポーツの子会社、蘇州東京時装はTSI・プロダクション・ネットワークの子会社と

なる。サンエー・ロジスティクスは6月にTSI・プロダクション・ネットワークとの合併を予定

※グループ再編に関連する子会社のみ記載。パルメルは東京スタイルの子会社